(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公表特許公報(A)

特表平7-506308

第2部門第5区分

B 6 2 D 1/18

(43)公表日 平成7年(1995)7月13日

(51) Int.CI.

識別記号

厅内签理番号 9142 - 3D

FI

(2)

審査請求 有

予備審査請求 有 (全 4 頁)

(21)出顧番号 特顧平5-508227

(86) (22)出顧日

平成4年(1992)10月16日 平成 6年(1994) 5月 6日

(85) 翻訳文提出日

PCT/GB92/01906

(86)国際出類番号 (87)国際公開番号

WO93/09015

平成5年(1993)5月13日

(87)国際公開日

(33)優先権主張国

(31) 優先権主張番号 9123656.2 1991年11月7日

(32)優先日

イギリス (GB)

(81)指定国

EP(AT, BE, CH, DE,

DK, ES, FR, GB, GR, IE, IT, LU, M

C, NL, SE), AU, CA, JP

(71)出願人 ザ トリントン カンパニー リミテッド

イギリス国ワーイックシャー、シーブイ4

9エイイー、コペントリィ、トリントン

アペニュー(番地なし)

(72)発明者 ハンコック、ミッシェル トーマス

イギリス国ワーイックシャー、シーブイ5 7 ディージェイ、コペントリー、アッパ

ー イースタン グリーン レイン 411

(74)代理人 弁護士 ウオーレン・ジー・シミオール

(54) 【発明の名称】 護節式舵取りコラム組立体

(57)【要約】

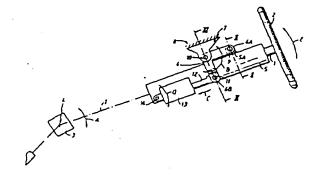
車両用舵取りコラム組立体がそれを垂直平面(E-E) 内で調節する動力設備を組み込み、これは舵取りコラム (1) の一部分 (5) へ旋回可能に取付けられた(14に おいて)原動機(電動機13)によって達成され、原動 機はベルクランクレバー(6)の一端(6B)に旋回 可能に連結された腕(12)を住復動させ、他方の端 (6A)は舵取りコラムの部分(5)に旋回可能に連結さ れ、ベルクランクレバーの中間部分は車両の固定部分 (8) の回りに旋回できる。

【産業上の利用分野】

本発明は、重両用の四路式能収りコラム組立体に関する。

【特許請求の範囲】

1. 川利川の四面可能な危取りコラム則立体であり、危収りコラ ム(1)が前記形取りコラムの一部分(5)に配配可能に収付 りられて前辺危ឃりコラムを焼料調節する原動機(13)を以 み込んでおり、前記版動機と柁取りコラムとを接続し前記取動 ほを外側舵取りコラム部材(5)と接続するペルクランク・レ パー(6)を組み込んでいるピポットリンク装置があり、耐記 ペルクランク・レバーの一端(5A)が前足外側能取りコラム



部材 (5) に凝固可能に結合され、ベルクランク・レバーの他 方の戌(6B)が、ベルクランク・レバーをその中間の夏回は (10)の回りに回すための往復動院(12)を有する前記録 動師に複回可能に通結されており、前記舵取りコラム組立体 は、顧記だ取りコラム(1)が承紀だ取りコラムを横科可能に 調節できるようにハンドル(2)からから這くに貧れた主規長 さの据(4)で夏回可能であり、ベルクランク・レバーの中間 部分(10)が前記だ取りコラムから開稿をあけて配置されて いる固定部分(7)に謀国可能に取付けられていることを特点 とする出馬用の製師可能な舵取りコラム狙立体。

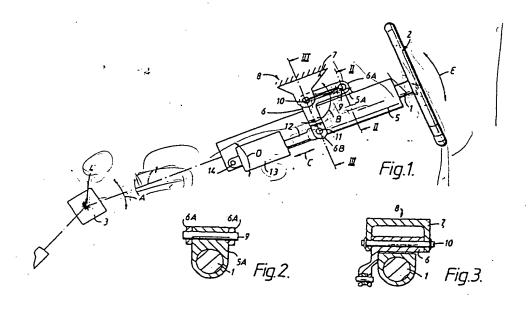
- 2. 前記原動機が電動機である抗災項1に記載の損点体。
- 3.粒取りコラムの主軸が延過する重直平面内で四面できるよう に危限りコラムが配置されている抗求項(又は2に記載の組立

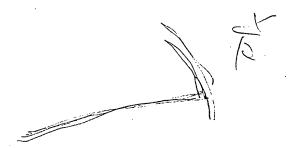
4 · 自在概手の形をした契回可能な概手(3)が耐起ハンドルから違い症取りコラムの前記法(4)に設けられているは求項」、2 又は3に記載の退立体。

【図面の簡単な説明】

図2は、図1の頃月~11に沿って取った図解新面図、

図3は、図の川-川に沿って取った図2と同様な図である。





特表平7-506308 (3)

補正書の写し(翻訳文)提出書(特許法第184条の8)

平成5年 5月 6 🖾

特許庁長官 麻生 波 及

1. 特許出願の表示 PCT/GB92/01906

2. 発明の名称 料節式かじ取コラム組立体

3. 特許出顯人

住 所 イギリス国ワーイックシャー、シーブイ4 9エイイー、 ベントリィ、トリントン アペニュー(香地なし) 氏 名 ザ トリントン カンパニー リミテッド

4. 代璟人 7100

住 所·東京都千代田区大手町2丁目2番1号 低大手町ビルディング450号室 電話 03-3241-1526表

氏 名 弁算士 ウォーレン・ジー・シミオ

5. 補正者の提出年月日

1993年2月22日

6、添付書類の目録

(1) 補正書の写し(翻訳文)1頭



模正調求の範囲

- 1. 麻馬用の調節可能な絵取りコラム坦立体であり、絵取りコラ ム (1) が前記能取りコラムの一部分(5)に疑回可能に取付 けられて前記記取りコラムを傾斜製節する原動機(13)を私 み込んで与り、前記原動徴と舵取りコラムとを後続し前記原動 機を外側舵取りコラム部材(5)と接続するベルクランク・レ パー(6)を組み込んでいるビボットリンク装置があり、前記 ベルクランク・レバーの一塔(6A)が前紀外側舵取りコラム 郎材 (5) に疑回可能に結合され、ベルクランク・レバーの他 方の桌(6B)が、ベルクランク・レバーをその中間の疑惑的 (10)の回りに回すための往復動統(12)を有する前記域 動機に庭園可能に連絡されており、顔紀舵取りコラム組立体 は、旅紀柁取りコラム(1)が前紀柁取りコラムを蝋料可能に 瞬間できるようにハンドル(2)からから遠くに触れた主接長 さの珠(4)で庭回可能であり、ベルクランク・レバーの中間 部分(10)が前記に取りコラムから間隔をあけて記載されて いる協定部分(7)に碇四可能に取付けられていることを特徴 とする革再用の調節可能な形取りコラム超立体。
- 2. 前記原動機が電動機である請求項1に記載の組立体。
- 3. 舵取りコラムの主動が迅速する桑瓜平面内で無額できるよう に舵取りコラムが配置されている請求項1又は2に記載の超立
- 4. 自在战争の形をした疑回可能な担手(3)が前記ハンドルか ら遠い舵取りコラムの前記牒(4) に投けられている模求項 1. 2又は3に記載の組立体。

33	一种	7	20	-	-	•		
			-				PCT/GR	92/01906
TALES.		_			-			
					=			

IPCS: 8 62 0 1/18									
4.00	TI TEARCH	***							
$\overline{}$		********							
g			-						
IPCS	IPCS 8 62 0								
<u> </u>									
				÷					
= 00C	PARTY CO								
-	1 -	يد بسب رينامينيا جه «بسيست دريب		-					
×	US. A.	4739673 (ISHEKAWA ET AL) se the whole document		1-5					
]]								
*		. 4934737 (MAKATSUKA) 19 J in the whole document	Name 1990,	1-5					
	1	-]					
x	40 STF	Abstracts of Japan, Vol ict of JP 62-88662, publ KIRO CD LTD)	11. No 296, H627, 1987-04-23	1-5					
×	40565	Abstracts of Japon, Vol et of JP 82-101560, publ KIKO CD LTD)	11. No 318, MESE, 1987-05-12	1-5					
	1	-		ľ					
	1		-						
** Bendan or supplies of these consenses? ** ** Supplies or with the principles of the supplies of the principles of th									
A second brigation hand of the principles and that has been about a manage of the second and the									
W. COLTACA TROP									
27ad Augustum 1902									
December 1992									
		1 *****							

ELPOPEAN PATENT OFFICE

3 5 5 7 2 4 4

DET 400 04 (44 a.a.

1 656.01

32/12/92

4			~==	===	~~~
US-A-	4739673	26/64/8 8	DE-A-C- JP-A- JP-A-	3631946 62068173 62068174	15/04/87 28/03/87 28/03/87
is-a-	4934737	19/06/90	JP-A-	1214570	04/05/89
,		8	ಿಚ		
				. •	

-